赤外線付バンダルドーム型デイナイトカメラ
(電源重畳型/DC12V)

IR-9336VG
取扱説明書

IR DAY NIGHT VANDAL DOME CAMERA SYSTEM

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

● 安全上のご注意●

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。

● 表示マークについて●

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。	🚫	禁止の行為を伝えるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。	❗	強制事項の内容を伝えるものです。

⚠ 警　告

🚫	取付け場所などを移動するときは、必ず総ての電源を切った状態で線をはずしてから移動して下さい。
🚫	本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。
🚫	電源コード類を傷つけたり加工したり引っ張らないで下さい。電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。
❗	万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り電源プラグを持ちコンセントを抜いてください。

⚠ 注　意

🚫	内部の点検、調整、修理は販売店にご相談下さい。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめ下さい。
🚫	本製品は一般日常生活に使用する商品ですから、人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないで下さい。
🚫	重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。
🚫	ぬれた手で触らないで下さい。感電の原因となります。

CONTENTS

■ ご注意

■使用上のご注意

1. カメラ内部は絶対に分解、改造はしないで下さい。
2. 万一本機が故障した場合は、中を開けずにお買い上げ頂いた販売店へお送り下さい。
3. 本製品は、防水型ではありませんので設置の際、雨水のかかる場所等での設置はできません。
4. 本製品を、ベンジン、シンナー、ガソリン等でふかないでください。変質、変色の原因となります。
5. 本機を使用できるのは、日本国内及び下記の外国のみです。その他の国は規格等が異なりますので使用できません。

日本の規格で使用できる主な国
1.アメリカ　2.カナダ　3.韓国　4.台湾　5.フィリピン 6.チリ　7.コロンビア
8. ミャンマー　9.メキシコ　10.エクアドル　11.キューバ

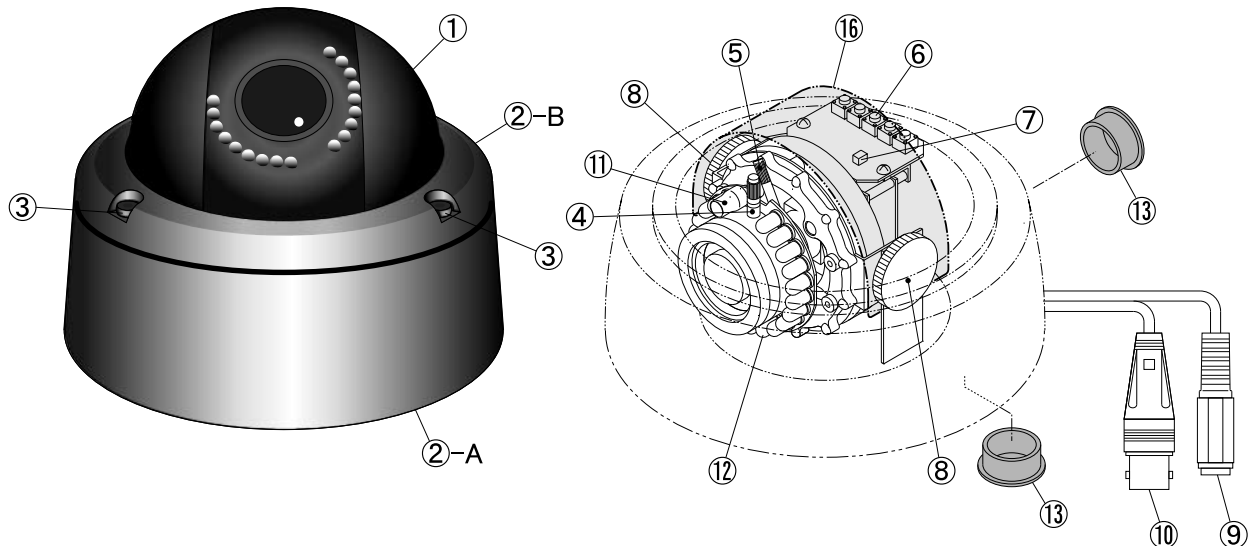
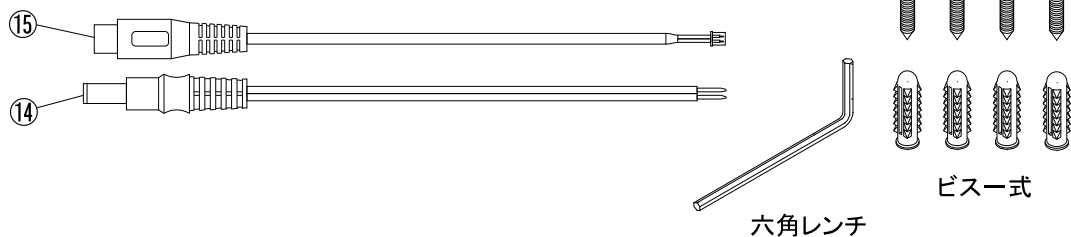
※　本製品は改善のため企画、外観等を予告なしに変更することがあります。

■ 特長

- 重畳式、電源分離式(DC12V)選択可能
- 48 万画素
- 3 軸方向(XYZ)の各調整自在
- オートアイリスバリフォーカルレンズ内蔵
- 逆光補正機能付
- SMART DNR 機能付
- 補助モニタ出力端子(MONITOR　OUT)付
- デイナイト機能付
- フリッカーレス機能付
- 高解像度設計　水平解像度 700TV本
- 強化プラスチック防破壊型ドーム
- 赤外線LED 18個付

■ 仕様

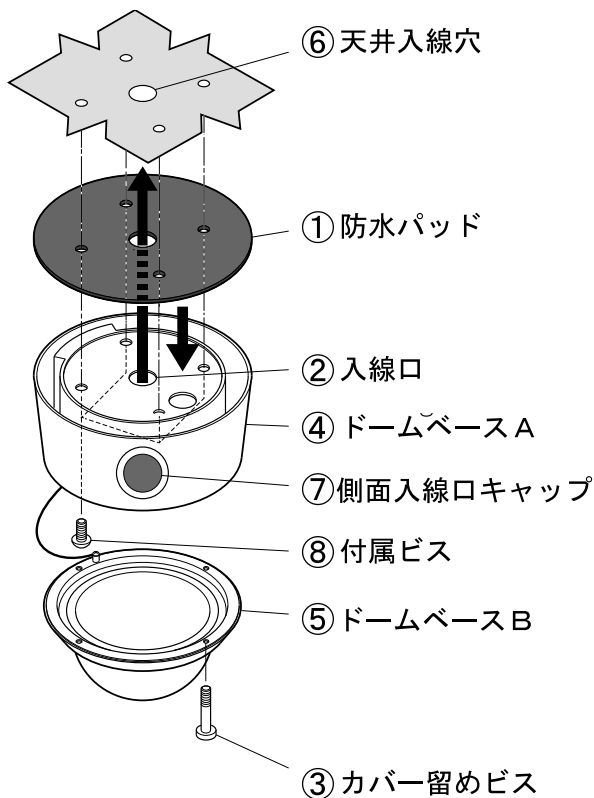
仕　　　様	
品　　番	IR-9336VG
有効画素数	48万画素　976(H)×494(V)
映像信号方式 / 映像出力	NTSC方式 / 1.0Vp-p　75Ω
解像度 / S/N比	水平700TV本 / 52dB (AGC OFF)
最低被写体照度	カラー：0.3LUX　F1.4 、白黒：0.01LUX　F1.2
イメージセンサー	1/3″ CCD
同期方式	内部同期
ホワイトバランス	自動追尾型 / 自動調整型 / AWC / 詳細設定 / 室内 / 屋内
ゲインコントロール	OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
デジタルワイドダイナミック	逆光補正メニューで対応
シャープネス/モーション	000～031 / ON、OFF (エリア4ヶ所)
プライバシー / 映像反転	ON、OFF (エリア8ヶ所) / 水平、垂直、水平垂直、OFF
逆光補正	DWDR / BLC / HSBLC / OFF
フリッカーレス	シャッター変更にて対応
デイナイト	AUTO / B/W /　COLOR (TDN:[IRカットフィルター方式])
SMART　DNR	ON / OFF
赤外線LED	18個
レンズ	2.8～10.0mm F1.4～360
監視角度	水平 (H) 81.20～26.99°　、垂直 (V) 65.47～20.41°
カメラID	ON (Max. 15ea / 1Line) / OFF
OSDメニュー	上、下、左、右カーソルボタン、SETボタン
OSDメニュー言語	16言語
電源	(1) 電源重畳式専用コントローラより供給 (2) DC12V±10%　※(1)(2)は自動判別
消費電流 / 消費電力	140mA (最大)/3.0W (最大) (1cable) 260mA (最大)/3.0W (最大) (DC12V)
動作温度 / 湿度	-20℃～50℃ / 85% 以下
外形寸法 / 重量	143Φ×102(H)mm / 710g
入出力端子	映像：BNC - J、電源：DC - J (DC12V専用)、 補助モニター出力 (MONITOR OUT)：2P
付属品	モニター用ケーブル (RCA-J)×1、ビス一式、六角レンチ 防水パッド、DCケーブル (DC-P/2P)×1 (DC12V専用)
オプション：天吊り用ブラケットBR-T1	

■ 各部の働き

① ドームカバー	:	強化プラスチック防破壊型を仕様。外すには、③カバー留めビスを緩めてください。
② カメラベース	:	取付面に固定する為の取付ベースです。ベース A(② -A)とベース B(② -B)に分かれています。
③ カバー留めビス	:	付属の六角レンチでビス 4 ヶ所を緩めるとベース B(② -B)とカバーをベース A(② -A)より外せます。
④ フォーカス調整ノブ	:	N:NEAR にまわすと至近側、 ∞:FAR にまわすと至遠側になります。
⑤ ズーム調整ノブ	:	T:TELE にまわすと画角は狭くなり、W:WIDE にまわすと画角は広くなります。
⑥ OSD メニュー設定ボタン	:	OSD メニュー設定時使用します。 (P. 6 参照です。)
⑦ 補助モニタ出力端子 (MONITOR OUT)	:	付属の補助モニタ出力ケーブル(RCA-J/2P) ⑮を接続してカメラの画角、ピント調整をします。 調整後はケーブルを外してください
⑧ 垂直アングル固定ネジ	:	固定がゆるい場合はつまみネジを右に回して締め付けて下さい。
⑨ 電源入力端子(DC-J)	:	DC12V 電源を接続します。(その場合付属の DC ケーブル⑭を使用すると便利です。) **※ 重畳型の場合接続しないでください。 併用使用はできません。**
⑩ 映像出力端子(BNC-J)	:	電源重畳型の場合ドライブユニットに接続します。 DC12V 電源使用時はモニタ等の映像入力に接続してください。
⑪ CDS	:	光を感知するセンサで一定の明るさ以下を感知すると、赤外線 LED を点灯させます。
⑫ 赤外線 LED	:	18 個の赤外線 LED により真っ暗の中でも被写体を映し出します。 ます。
⑬ 側面入線口	:	ケース側面からケーブルを出す場合は入線口キャップを外し、側面から外にケーブルを出してください。

⑭ 付属 DC ケーブル(DC-P/2P)

⑮ 属補助モニタ出力ケーブル(RCA-J/2P)

⑯ 基盤隠し

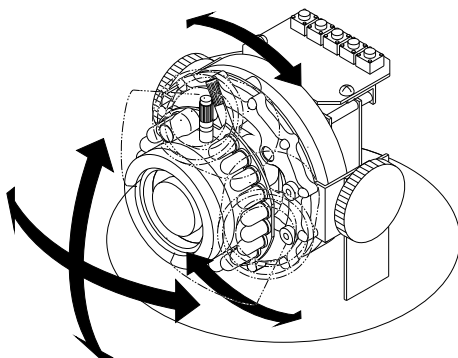
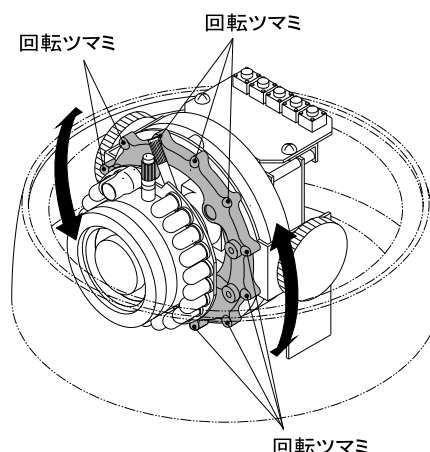
■取り付け方

1. ウレタンの防水パッド①に付いている紙を剥がして、カメラの底面に貼ります。このとき入線口②の穴と防水パッド①の穴が合うように、またカメラが防水パッド①の中心に来る様に貼ってください。(防水パッド①はカメラより数 mm 大きくできています。)
2. 付属の六角レンチでカバー留めビス③を緩めて、ドームベースB⑤をドームベースA④から外します。
3. (a)天井裏からケーブルを這わす場合は、
   カメラベースA④の入線口②と天井入線穴⑥の中心を合わせてください。
   (穴がずれるとカメラベースA④が天井にしっかり固定できません)

   (b)天井裏からケーブルを這わさずケースの横の側面入線口からケーブルを出す場合は
   側面入線口キャップ⑦を外してからケーブルを外に出してください。
4. レンズ方向を監視したいに所に向けたら、付属ビス⑧で天井に固定します。
5. ドームカメラ固定後、カメラの画角及びフォーカスを調整してください。
6. 全ての調整が終わったらドームベースB⑤を取り付けて終了です。

■ 天吊り用ブラケット(別売)

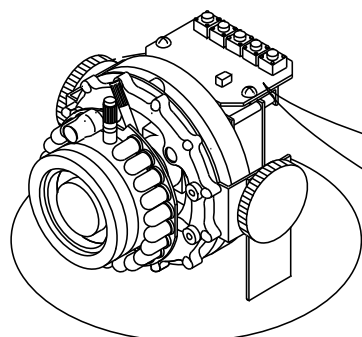
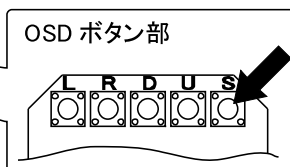
BR-T1

【3 軸方向調整機能】

カメラの3軸方向(XYZ)の各調整が、簡単に出来る3軸方向調整機能搭載により、設置時の画角調整などが容易に行えます。

レンズを水平方向に回転する場合はレンズを持たずに、回転ツマミを持って回してください。

■ OSD メニューの説明

メインメニュー

OSD の出荷時設定は、P.15 カメラ OSD メニュー出荷時設定一覧の様になっております。設定値を変更する場合は下記の説明をお読み下さい。

◆ メニューの種類と内容

Ⓢ"**SETUP**" ボタンを押すと
メインメニューが表示されます。

Ⓢ **:** メニュー画面表示、及び決定
Ⓤ **:** カーソルを上へ移動
Ⓓ : カーソルを下へ移動
Ⓡ : カーソルを右へ移動、又は数値を上げる
Ⓛ : カーソルを左へ移動、又は数値を下げる

カメラの全般的な機能の設定を行ないます。ⓊⒹⓇⓁボタンを使用してメニュー項目を選択してください。

MAIN MENU

1. レンズ	DC⏎
2. 露出	⏎
3. BACKLIGHT	OFF
4. ホワイト・バランス	自動追尾型
5. デイ・ナイト	EXT⏎
6. SMART 3DNR	ON⏎
7. F-DNR	OFF
8. FUNCTION	⏎
9. EXIT	SAVE⏎

1. レンズ : 使用するレンズを選択します。 (設定方法は、P. 6 です。)
2. 露出 : シャッター、AGC などの設定をします。 (設定方法は、P. 7 です。)
3. BACKLIGHT : バックライト(逆光補正)に関する設定を行います。 (設定方法は、P. 7 です。)
4. ホワイト・バランス : 色合いに関する設定を行います。 (設定方法は、P. 8 です。)
5. デイ・ナイト : 周囲条件の明るさに関連する設定を行います。 (設定方法は、P. 9 です。)
6. SMART 3DNR : ノイズリダクションに関する設定を行います。 (設定方法は、P. 10 です。)
7. F-DNR : 霧に対するノイズリダクションの設定を行います。 (設定方法は、P. 11 です。)
8. FUNCTION : モーション/プライバシー・ゾーンなどの設定を行います。 (設定方法は、P. 11 です。)
9. EXIT : RESET、CANCEL、SAVE を各選択して設定を終了します。

- RESET⇒出荷時設定に戻して設定を終了します。(P. 15 参照です。)
- CANCEL⇒保存せずに設定を終了します。
- SAVE⇒設定を保存して終了します。

1. レンズ:DC、マニュアル

レンズの種類を選択します。 ⓁⓇで DC、マニュアルを選択する事ができます。 DC は、DC 駆動自動アイリスレンズ使用時に選択します。 マニュアルは、絞り固定/手動アイリスレンズ使用時に選択します。

◆ DC レンズ

DC を選択した時、SETUP を押すと、DC レンズの調整画面になります。

DC レンズ

1. 輝度	50
2. IRIS SPEED	8
3. 戻る	RET⏎

1. 輝度
全体的な輝度の調整をします。 Ⓡボタンで輝度が上がりⓁボタンで輝度が下がります。

2. IRIS SPEED
応答速度の調整をします。 応答速度がⓇボタンで速くなりⓁボタンで遅くなります。

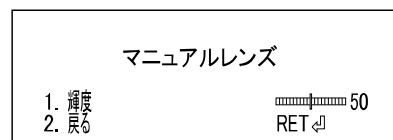
3. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ マニュアルレンズ

マニュアルを選択した時、SETUP を押すと、マニュアルレンズの調整画面になります。

マニュアルレンズ

1. 輝度 50
2. 戻る RET⏎

1. 輝度

全体的な輝度の調整をします。 Ⓡボタンで輝度が上がりⓁボタンで輝度が下がります。

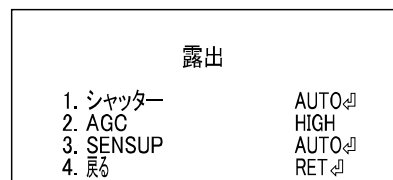
2. 戻る

この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

2. 露出

周囲条件の明るさの変化に対して、画面の明るさが一定となる様に、シャッター、AGC、SENSUP に関する設定を行います。

露出

1. シャッター AUTO⏎
2. AGC HIGH
3. SENSUP AUTO⏎
4. 戻る RET⏎

2-1 シャッター：AUTO、FLK、MANUAL、1/60

シャッターメニューでは、電子シャッターの速度を設定します。

- **AUTO**
  シャッター速度を、1/60～1/100000 の範囲でカメラが自動的に最適値に設定します。
- **FLK**
  シャッター速度は 1/100 秒に固定されます。 これにより垂直同期周波数と照明の明滅の周波数の不整合による画面のちらつきを防ぐことが可能です。
- **MANUAL**
  シャッター速度をお好みに合わせて任意の値に設定出来ます。 動きの速い被写体を撮影する場合や夜間動きの少ない被写体をノイズの少ない状態で撮影したい場合などに有効です。 設定値は、1/60、FLK(1/100)、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/20000、1/50000、1/100000、x2、x4、x6、x8、x10、x12、x14、x16、x24、x32、x64、x128、x256 です。
- **1/60**
  シャッター速度は 1/60 秒に固定されます。
- **戻る**
  この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

2-2 AGC：HIGH、MIDDLE、LOW、OFF

AGC（オートゲインコントロール）のレベルを設定します。 シャッター値を変えずに明るさを変えることができます。

※　デイ・ナイトの設定がAUTOの場合は、OFFの設定は出来ません。

2-3 SENSUP：AUTO、OFF

画像の明るさを保つため、蓄積時間（シャッター時間）を伸ばして被写体を明るくすることができます。

- **AUTO**
  設定値は、x2、x4、x6、x8、x10、x12、x14、x16、x24、x32、x64、x128、x256 です。
- **OFF**
  蓄積モードを OFF にします。

[注] AGC の設定が OFF の場合は、SENSUP 設定は実行出来ません。

- **戻る**
  この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

3. BACKLIGHT：DWDR、BLC、HSBLC、OFF

強い逆光で普通のカメラを使用すると、逆光の影響によりモニタ上では被写体が暗く表示されます。この問題の解決のため、BLC（Back Light Compensation：逆光補正）機能を使用して強いコントラストの場面を見やすく改善します。

◆ DWDR：LOW LEVEL、HIGH LEVEL

DWDR(デジタルワイドダイナミックレンジ)機能は、暗い画面と明るい画面を処理して暗い画面を明るく、明るい画面を暗くしてちょうど良い明るさの画面を作り出して、逆光補正を行います。

1. LOW LEVEL

暗い部分の輝度の調整をします。 暗い部分が、Ⓡボタンで明るくⓁボタンで暗い画面となります。 (設定値は 0〜15 です。)

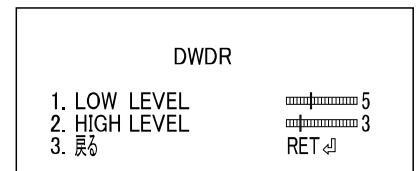
2. HIGH LEVEL

明るい部分の輝度の調整をします。 数字が大きいほど明るい部分を明るくするため相対的に暗い部分が、Ⓡボタンで暗く明るい画面となります。
(設定値は 0〜15 です。)

3. 戻る

この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

DWDR

1. LOW LEVEL 5
2. HIGH LEVEL 3
3. 戻る RET⏎

◆ BLC：VALUE、AREA、DEFAULT

BLC を選択した場合、BLC エリアを設定する事が出来ます。 BLC 機能は画面内の指定した部分の明るさを基準に明るさを補正する事が出来ますので、被写体を最適な明るさで撮影する事が出来ます。
エリアは、2 ヶ所まで設定する事が出来ます。

1. VALUE

効果の度合いを、HIGH、MIDDLE、LOW より設定します。

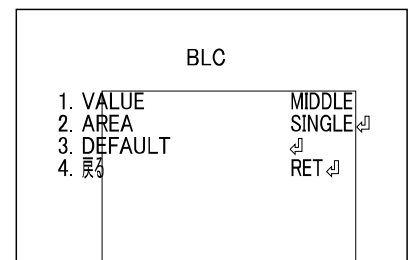
2. AREA

エリアの設定をします。エリアの設定を 2 ヶ所行う事が出来ます。 2 ヶ所設定する場合は、1ヵ所目を設定後、AREA の項目で、ⓁⓇボタンで SINGLE→DOUBLE に変更するともう一つ別の四角形が表示されますので同様に、POSITION、SIZE の設定を行います。(設定方法は、P. 14 です。)

3. DEFAULT

設定を初期状態に戻します。

4. 戻る

この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ HSBLC：ゲイン、MODE、MASK LEVEL、DEFAULT、M. SKIP AREA

HSBLC(ハイライト抑制逆光補正)は設定されたエリア内で強い光を放つ部分にマスクする事で、他の部分への影響を軽減させる事が出来ます。 車のヘッドライトなど、強い光が画面内に入ってくる場所での撮影に有効です。

1. ゲイン

ゲインの設定を行います。 (設定値は 0〜100 です。)

2. MODE

動作条件を設定します。 NIGHT ONLY は夜間のみ動作し、一日中動作します。

3. MASK LEVEL

マスクをかける輝度レベルを設定します。 数値が大きいほどマスク機能が有効となるため、低い輝度でもマスクがかかります。 (設定値は 0〜100 です。)

4. DEFAULT

設定値を初期状態に戻します。

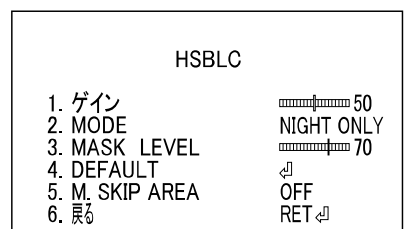
5. M. SKIP AREA

設定を ON にすると、マスクエリアを設定することが出来ます。 (設定方法は、P. 14 です。)

6. 戻る

この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

HSBLC

1. ゲイン 50
2. MODE NIGHT ONLY
3. MASK LEVEL 70
4. DEFAULT ⏎
5. M. SKIP AREA OFF
6. 戻る RET⏎

◆ OFF

BACKLIGHT の機能を OFF します。

4. ホワイト・バランス：自動追尾型、自動調整型、AWC、詳細値設定、室内、室外

屋内や屋外、電球、夕日など、撮影場所の環境により色温度がそれぞれ異なり、肉眼で白色に見えてもカメラでは不自然な色で映る時があります。 ホワイト・バランスは、それらを改善するために様々な環境下で、より白色に映るよう補正を行う機能です。

◆ 自動追尾型 （オートトラッキング・ホワイト・バランス）

カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。 通常はこのモードを使用します。

◆ 自動調整型（オート･ホワイト･バランス）

カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。 ATW モードより補正範囲が広くなりますが、薄い色が白くなることがあります。

◆ AWC→SET

白い被写体を画面全体に撮影した状態で SETUP ボタンを押すと、その時点での最適なオート･ホワイト･バランスに設定します。 光源が変化しない場所での撮影に適しています。

◆ 詳細値設定：青、赤

手動で色温度を設定します。

詳細値設定

1. 青 26
2. 赤 23
3. 戻る RET⏎

1. 青
青色の濃さの調整をします。 値が大きいほど青みが強くなり、小さいほど黄色となります。 (設定値は 0～100 です。)

2. 赤
赤色の濃さの調整をします。 値が大きいほど赤みが強くなり、小さいほど薄青色となります。 (設定値は 0～100 です。)

3. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ 室内

色温度を室内用の設定に固定します。

◆ 室外

色温度を室外用の設定に固定します。

5. デイ･ナイト：AUTO、EXT、B/W、カラー

周囲条件を自動的に判断し、昼間はカラーカメラとして動作し（デイモード）、夜間では白黒カメラに切換わり感度を上げて動作する（ナイトモード）ことが出来ます。

◆ AUTO：DELAY、D→N (AGC)、N→D (AGC)

明るさの状態に応じて、カメラは自動的にデイとナイトモードを切り換えます。

D&N AUTO

1. DELAY 1
2. D→N (AGC) 210
3. N→D (AGC) 40
4. D→N (CDS) 220
5. N→D (CDS) 170
6. 戻る RET⏎

1. DELAY
デイ/ナイトの切り換え時間です。 値が大きいほど切り換え時間は長くなります。 (設定値は 0～15 です。)

2. D→N（AGC）
デイ→ナイトへの切り換える AGC のレベルを設定します。 値が大きいほど暗い状態で切り換わります。 (設定値は 16～240 です。)

3. N→D（AGC）
ナイト→デイへの切り換える AGC のレベルを設定します。 値が大きいほど暗い状態で切り換わります。
(設定値は 0～224 です。)
※　D→N（AGC）の値は、誤動作を防ぐため N→D(AGC)の値より+16 以上の数値となります。

4. D→N（CDS）
デイ→ナイトへの切り換える CDS のレベルを設定します。値が大きいほど暗い状態で切り換わります。
(設定値は 16～255 です。)

5. N→D（CDS）
ナイト→デイへの切り換える CDS のレベルを設定します。値が大きいほど暗い状態で切り換わります。
(設定値は 0～239 です。)
※ D→N（CDS）の値は、誤動作を防ぐため、N→D(CDS)の値より+16 以上の数値となります。

6. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ EXT：DELAY

※　本機は EXT モードでは使用できません。

外部よりデイとナイトモードを切り換えます。

D＆N EXT

1. DELAY　1
2. 戻る　RET⏎

1. DELAY
デイ/ナイトの切り換え時間です。 値が大きいほど切り換え時間は長くなります。 (設定値は 0～15 です。)

2. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ B/W：バースト、IR SMART、IR LED

周囲条件に関わらずナイトモードに固定されます。

D＆N B/W

1. バースト　OFF
2. IR SMART　ON⏎
3. IR LED　ON
4. 戻る　RET⏎

1. バースト
映像出力のバースト信号をオン/オフします。 モニタ画にカラーノイズなどがある場合、オフする事で見やすくなります。

2. IR SMART
赤外線 LED に対する見易さを変更します。 ON にすると右下図のメニューが表示されます。

3. IR LED
赤外線 LED をオン/オフします。
※　本機では、ここでの機能は使用していません。

4. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

IR SMART モードの設定

1. VALUE
赤外線 LED の照射に対するゲインです。 値が大きいほど明るくなります。
(設定値は 0～100 です。)

2. AREA
観測する被写体のエリアを設定します。 (設定方法は、P. 14 です。)

3. IR DWDR
暗い画面と明るい画面を処理して暗い画面を明るく、明るい画面を暗くしてちょうど良い明るさの画面にします。

4. 戻る
この設定を終了します。RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ カラー

周囲条件に関わらずデイモードに固定されます。

6.　SMART 3DNR：ON、OFF

DNR(デジタルノイズリダクション)の設定が出来ます。 映像に現れたノイズをデジタル処理により低減します。
従来の3DNR 機能に比べてスマート3DNR 機能は、低照度時に発生するノイズに対して有効で、また動きに対しても従来の3DNR に比べて残像の発生を軽減します。

◆ ON：VALUE、SMART NR、SMART LEVEL、SENSITIVITY

SMART 3DNR の設定をします。

SMART 3DNR

1. VALUE　80
2. SMART NR　ON
3. SMART LEVEL　200
4. SENSITIVITY　40
5. 戻る　RET⏎

1. VALUE
従来の3DNR のノイズ低減量の設定です。

2. SMART NR
SMART NR の ON/OFF の設定です。

3. SMART LEVEL
SMART 3DNR のノイズ低減量の設定です。

4. SENSITIVITY
動きに対する感度の設定です。

◆ OFF

SMART 3DNR の機能を OFF します。

7. F-DNR：AUTO、MANUAL、OFF

霧が立ち込めて画面全体にモヤがかかった様な状態の時に、画像処理により改善する機能を持ったDNRです。

◆ AUTO：DETECT LEVEL

設定を自動で行います。

F-DNR AUTO
1. DETECT LEVEL 3
2. 戻る RET

1. DETECT LEVEL
F-DNRが動作を行う検出レベルの設定です。（設定値は0～5です。）

2. 戻る
この設定を終了します。 RETで前のメニューに戻り、SAVE&ENDで設定値を保存し設定を終了します。

◆ MANUAL：LEVEL、COLOR GAIN、EDGE GAIN、GAMMA

設定を手動で行います。

SMART 3DNR
1. LEVEL 10
2. COLOR GAIN 3
3. EDGE GAIN 3
4. GAMMA 0.55
5. 戻る RET

1. LEVEL
輝度信号レベルの設定です。（設定値は0～31です。）

2. COLOR GAIN
カラー信号レベルの設定です。（設定値は0～10です。）

3. EDGE GAIN
画面の鮮明度を設定します。（設定値は0～10です。）

4. GAMMA
画面の明暗の見えやすさを設定します。（設定値は0.05～1.00（0.05ステップ）です。）

5. 戻る
この設定を終了します。 RETで前のメニューに戻り、SAVE&ENDで設定値を保存し設定を終了します。
※　画像処理による補正ですので撮影条件によっては実際の画像に比べ鮮明に再現されない場合があります。

◆ OFF

F-DNRの機能をOFFします。

8. FUNCTION：ﾓｰｼｮﾝ、ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰ･ｿﾞｰﾝ、D-EFFECT、調整、COMM ADJ、SYNC、言語

モーションやプライバシー・ゾーン設定などその他の機能に関する設定です。

FUNCTION
1. モーション OFF
2. プライバシー・ゾーン OFF
3. D-EFFECT
4. 調整
5. COMM ADJ
6. SYNC INT
7. 言語 日本語
8. 戻る RET

1. モーション
モーションに関する設定です。

2. プライバシー・ゾーン
プライバシー・ゾーンに関する設定です。

3. D-EFFECT
手ブレ補正、反転などに関する設定です。

4. 調整
画質、モニタ、レンズなどに関する設定です。

5. COMM ADJ
カメラタイトル、通信などに関する設定です。

6. SYNC
内部同期の表示です。

7. 言語
メニュー言語の設定です。

8. 戻る
この設定を終了します。 RETで前のメニューに戻り、SAVE&ENDで設定値を保存し設定を終了します。

8-1 モーション：ON、OFF

撮影画面内に動き（モーション）があった時に、その変化を検出する機能です。 検出するエリアを4つまで設定することが出来ます。

◆ ON：エリア、AREA DISPLAY、VALUE、MOTION VIEW

モーションに関する設定をします。

モーション

1. エリア　1
2. AREA DISPLAY　ON⏎
3. VALUE　95
4. MOTION VIEW　ON
5. 戻る　RET⏎

1. エリア

設定を行うエリア（1～4）をⓁⓇボタンで選択します。 選択されたエリアは、画面上点滅します。

2. AREA DISPLAY

このエリアを有効/無効を設定します。 ON でこのエリアは有効となります。SETUP ボタンを押すとエリアの設定画面になります。
OFF でこのエリアは無効となります。

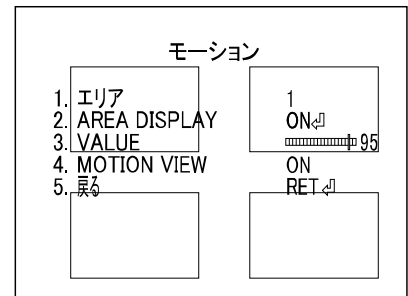
3. VALUE

モーション検出の感度です。 数値が大きいほど小さな動きに対しても検出を行なうようになります。

4. MOTION VIEW

画面上に動きを検出したポイントを表示するかどうかの設定です。 検出した箇所が、黄色で表示されます。
ON で表示、OFF で非表示となります。

5. 戻る

この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ OFF

モーション検出を OFF します。

8-2 プライバシー・ゾーン：ON、OFF

プライバシー機能は、監視中指定されたプライバシー・ゾーンにマスクをかけることによりプライバシーを守る事ができます。 プライバシー・ゾーンは最大8つまで指定できます。

◆ ON：エリア、AREA DISPLAY、カラー、TRANSPAR

プライバシー・ゾーンに関する設定をします。

1. エリア

設定を行うエリア（1～8）をⓁⓇボタンで選択します。
選択されたエリアの四角形の各頂点 4 色のポインターが表示されます。
（右図では、左下の四角形です。）

2. AREA DISPLAY

このエリアを有効/無効を設定します。 ON でこのエリアは有効となります。 SETUP ボタンを押すとエリアの設定画面になります。
左上→右上→左下→右下→全体の位置の順に設定を行います。
決定する場合は [RET]、再度設定を行う場合は[AGAIN]を選択します。
OFF でこのエリアは無効となります。

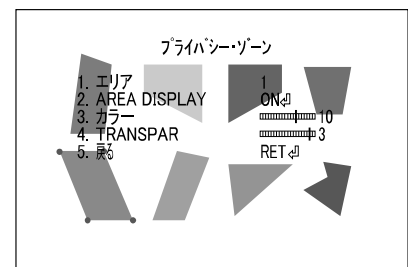
3. カラー

マスクの色を設定します。 (設定値は、0～15 です。)

4. TRANSPAR

マスクの透過度を設定します。 (設定値は、0～3 です。)

5. 戻る

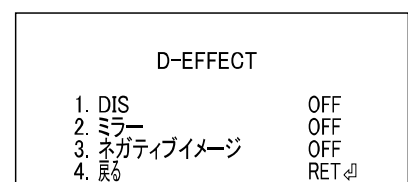
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

◆ OFF

プライバシー・ゾーンを OFF します。

8-3 D-EFFECT (デジタルエフェクト)：DIS、ミラー、ネガティブイメージ

手ブレ補正、ビデオ出力の反転などの設定をします。

1. DIS

DIS(デジタルイメージスタビライザ：手ブレ補正)の有効/無効の設定を行います。 手ブレ補正は振動に対する補正を行います。
カメラを電柱やポールに設置したときに有効な機能です。
※ 手ブレ補正を ON に設定すると、画面が少し拡大されます。

2. ミラー
ビデオ出力を水平、垂直又は両方に対して反転して出力します。
ミラー：左右反転、V-FLIP：上下反転、ROTATE：左右上下反転

3. ネガティブイメージ
写真フィルムの様に、ネガポジ反転します。

4. 戻る
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で
設定値を保存し設定を終了します。

8-4 調整：シャープ、MONITOR、LENS SHADING、DEFECT

接続するモニタやレンズなどに関する設定を行います。

調整

1. シャープ	20
2. MONITOR	CRT⏎
3. LENS SHADING	OFF
4. DEFECT	⏎
5. 戻る	RET⏎

1. シャープ
モニタ画面の輪郭を強調しシャープに見える補正を行います。
画像によってはノイズが目立つ場合があります。
(設定値は 0～31 です。)

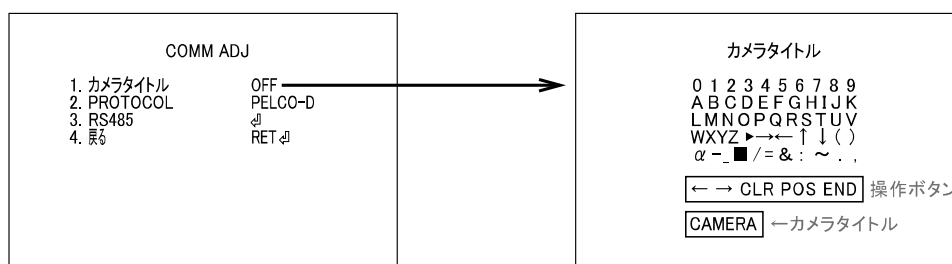
2. MONITOR
接続するモニタの種類を CRT 又は LCD より選択します。

- **CRT (ブラウン管)の場合**
  1. **PED LEVEL**（ペデスタルレベル）：黒色の基準となるレベルを設定します。 (設定値は 0～63 です。)
  2. **COLOR GAIN**（カラーゲイン）：色の濃さを設定します。 (設定値は 0～255 です。)
- **LCD (液晶)の場合**
  1. **GAMMA**（ガンマ）：画面全体を見やすくするためのガンマ補正の値です。 (設定値は 0.05～1.00 です。)
  2. **PED LEVEL**（ペデスタルレベル）：黒色の基準となるレベルを設定します。 (設定値は 0～63 です。)
  3. **COLOR GAIN**（カラーゲイン）：色の濃さを設定します。 (設定値は 0～255 です。)

3. LENS SHADING
レンズシェーディング補正の有効/無効の設定を行います。 レンズシェーディング補正は、レンズの中心部
に比べて周辺部が暗くなるレンズ特性を補正します。
1. **LEVEL**：補正をかけるゲインの値です。 (設定値は 0～60 です。)
2. **H-CENTER**：水平方向に対する中心部のレベルを設定します。 (設定値は 0～255 です。)
3. **V-CENTER**：垂直方向に対する中心部のレベルを設定します。 (設定値は 0～255 です。)

4. DEFECT
CCD キズ補正の有効/無効の設定を行います。
1. **SENSUP**：設定値は x4、x8、x16、x32、x64、x128 です。
2. **DIFF**：設定値は 0～3 です。
3. **THRESHOLD**：設定値は 1～4 です。
4. **START**： 上記を設定後、SETUP を押すと”COVER THE LENS THEN PRESS ENTER KEY”と
表示されますので、レンズカバーをして、再度、SETUP を押すと、補正がかかります。
5. **戻る**： この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を
終了します。

8-5 COMM ADJ：カメラタイトル、PROTOCOL(プロトコル)、RS485

カメラタイトルや他機器と通信を行う場合の設定をします。

カメラタイルを、ON
に設定すると入力画
面が表示されます。

カメラタイトル⇒カメラに固有の名前を割り当てることができます。 表示したい文字を選択して SETUP ボタンを
押して、カメラタイトルを作成します。 選択された文字はゆっくり点滅しています。

操作ボタンの使い方

←→　：カメラタイトルで、追加や修正したい文字がある場合、その位置までカーソルを移動します。
CLR　：カメラタイトルを消去します。
POS　：カメラタイトルを表示する位置を設定します。 POS を選択し、SETUP を押すとカメラタイトル画面からカメラ画面になります。 ⓊⒹⓇⓁボタンでカメラタイトルを表示したい位置を設定します。SETUP を押すと、カメラタイトル画面に戻ります。
END　：カメラタイトルを終了します。

- **PROTOCOL**
他機器と通信を行う際の仕様です。（PELCO-D、PELCO-P、SPD-S、DONGYANG、NICP に対応します。）
- **RS485**
RS485 はシリアル通信の規格の一つで、他機器と通信を行う場合の条件について設定します。
1. カメラ ID：通信を行う際、他の機器と区別するための識別番号です。（設定値は 1～255 です。）
2. ID 表示：ON にすると映像出力に ID 番号が表示されます。
3. 通信速度：通信速度の設定です。（設定値は、2400、4800、9600、19200、38400、57600 です。）
※　本機では、他機器との通信には対応していません。
- **戻る**
この設定を終了します。 RET で前のメニューに戻り、SAVE&END で設定値を保存し設定を終了します。

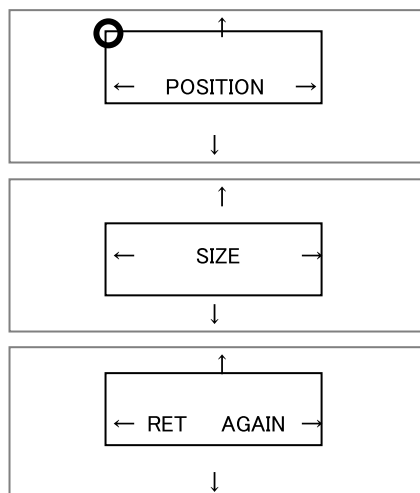
8-6 SYNC：INT

同期信号は内部同期信号を使用しています。

8-7 言語：日本語

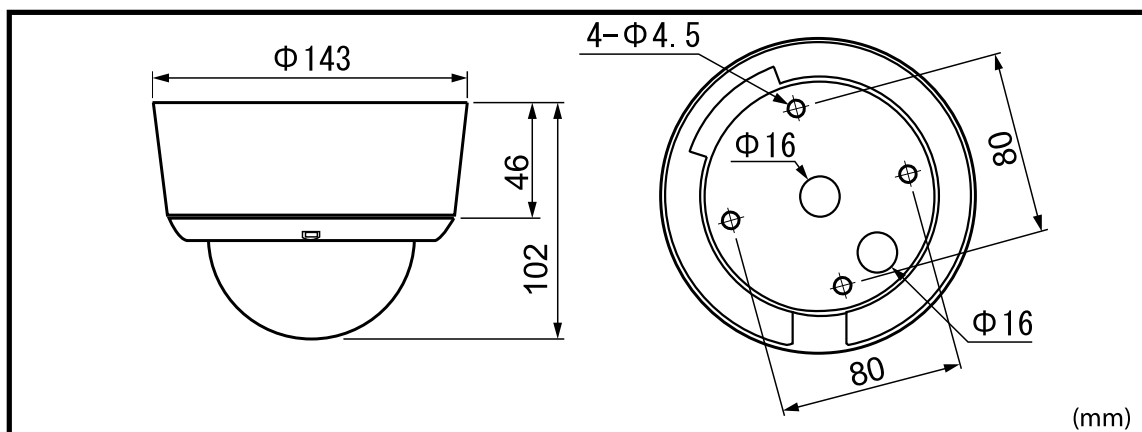
メニューの表示言語の設定をします。16 言語に対応しています。日本語で使用して下さい。

9. エリアの設定方法

BLC、HSBLC、IR SMART などの設定で、画面内のエリアを設定する場合の操作方法です。

1. AREA↵ の項目で、SETUP を押すと左図の様な、POSITION 設定画面になります。 画面に現れる四角形の左上のポイントが、設定したいエリアの左上の位置となる様に、 ⓊⒹⓇⓁボタンで設定します。
2. 位置が決定したら、SETUP を押すと SIZE 設定の画面となりますので、ⓊⒹⓇⓁボタンで設定したいエリアとなる様にサイズを調整します。
3. SETUP ボタンを押すと、RET AGAIN と表示されます。エリアの設定が問題なければ、RET でエリアの設定は終了します。 もう一度、設定をやり直す場合は、AGAIN を選択し、設定をやり直します。

■ 工場初期値、出荷時設定一覧

番号	機　　　能	工場初期値	出荷時設定
● メインメニュー			
1	レンズ	DC	DC
2-1	露出⇒シャッター	AUTO	AUTO
2-2	露出⇒AGC	HIGH	HIGH
2-3	露出⇒SENSUP	AUTO	AUTO
2-3	露出⇒SENSUP⇒AUTO	X8	X8
3	BACKLIGHT	OFF	OFF
4	ホワイト・バランス	自動追尾型	自動追尾型
5	デイ・ナイト	AUTO	AUTO
5-1	デイ・ナイト⇒DELAY	1	1
5-2	デイ・ナイト⇒D→N(AGC)	210	210
5-3	デイ・ナイト⇒N→D(AGC)	40	40
5-4	デイ・ナイト⇒D→N(CDS)	220	220
5-5	デイ・ナイト⇒N→D(CDS)	170	170
6	SMART 3DNR	ON	ON
6	SMART 3DNR⇒ON VALUE、SMART NR、SMART LEVEL、SENSITIVITY	80、ON、200、40	80、ON、200、40
7	F-DNR	OFF	OFF
8-1	FUNCTION⇒ﾓｰｼｮﾝ	OFF	OFF
8-2	FUNCTION⇒ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰ	OFF	OFF
8-3	FUNCTION⇒D-EFFECT⇒DIS	OFF	OFF
8-3	FUNCTION⇒D-EFFECT⇒ﾐﾗｰ	OFF	OFF
8-3	FUNCTION⇒D-EFFECT⇒ﾈｶﾞﾃｨﾌﾞｲﾒｰｼﾞ	OFF	OFF
8-4	FUNCTION⇒調整⇒ｼｬｰﾌﾟ	20	20
8-4	FUNCTION⇒調整⇒MONITOR	CRT	CRT
8-4	FUNCTION⇒調整⇒MONITOR⇒CRT PED LEVEL、COLOR LEVEL	28,128	28,128
8-4	FUNCTION⇒調整⇒LENS SHARDING	OFF	OFF
8-4	FUNCTION⇒調整⇒DEFECT SENSUP, DIFF, THRESHOLD	×8, 1, 3	×8, 1, 3
8-5	FUNCTION⇒COMM ADJ⇒ｶﾒﾗﾀｲﾄﾙ	OFF	OFF
8-5	FUNCTION⇒COMM ADJ⇒PROTOCOL	PELCO-D	PELCO-D
8-5	FUNCTION⇒COMM ADJ⇒RS485 ｶﾒﾗID, ID表示, 通信速度	1, OFF, 9600	1, OFF, 9600
8-6	FUNCTION⇒SYNC	INT	INT
8-7	FUNCTION⇒言語	日本語	日本語

■ 外形図

■ テクニカルサポート

● お問合せ先

株式会社ダイワインダストリ

TEL/03-3755-5645 FAX/03-3755-2253

E-mail info@daiwa-industry.co.jp

● 受付時間

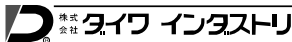
平日(月～金) 9:00～12:00/13:00～17:00

土、日、祝日は除く

株式会社ダイワインダストリ

本社・企画営業本部

〒146-0082 東京都大田区池上 3-36-6 TEL/03-3755-5645 FAX/03-3755-2253

URL http://www.daiwa-industry.co.jp

201407

■ 保証書

きりとり

購入日	年　月　日
モデル	IR-9336VG
お客様	ご住所 お名前 電話
販売店	店名・住所

保　証　書

1: 保証期間はお買い上げ月日より1年です。

2: 修理はお買い上げの販売店へ保証書を添えてお出し下さい。尚、本保証書の提示がない場合及び下記の場合の修理は有料となります。

- 使用方法の誤り、または乱用による故障。
- 不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
- 天災（落雷、火災）による故障及び損傷。

3: 本製品は盗難防止器具、火災防止器具ではありません。本製品の正常・異常にかかわらず犯罪や事故が発生した場合の損害については当社は一切責任を負いません。

4: 本器の故障のために生じた2次的な事故は、保証いたし兼ねます。

5: 本製品の設置（取り付け・取りはずし）などにより生じた建物等への損傷やその他の損害について当社は、一切責任を負いません。

株式会社ダイワインダストリ

■本社サービス 東京都大田区池上3-36-6

〒146-0082 TEL:03-3755-5645（代） FAX :03-3755-2253